

令和6年度第2回東大和市学校給食センター運営委員会専門部会 会議要録

日 時 令和6年11月21日(木) 14時00分から14時30分まで

場 所 東大和市学校給食センター会議室

出席者 【委員】(4名)

【東大和市教育委員会】

加藤教育総務課長、國森給食係長、小林主任、大島栄養士

会議録

午後2時00分 開会

國森係長

皆さま、こんにちは。本日はお忙しい中、東大和市学校給食センター運営委員会の専門部会にご出席いただきましてありがとうございます。定刻になりましたので、始めさせていただきます。

会議に先立ちまして、本日の資料の確認をさせていただきます。

お手元に

- ・本日の会議の「次第」
- ・資料1 令和6年度第1回東大和市学校給食センター運営委員会専門部会
でのご意見等の要約
- ・資料2 答申書(案)

の3点を配付させていただきました。

お手元にない方がいらっしゃいましたら、挙手をお願いいたします。

～ なし ～

なお、会議録作成のため、本日の会議を録音させていただきますので、ご了承ください。

また、ご発言の際には氏名をおっしゃってからご発言くださるようお願いいたします。

それでは吉行部会長進行をお願いいたします。

部会長

それでは、私の方で進行させていただきます。よろしくをお願いいたします。

会議につきましては、東大和市学校給食センター運営委員会規則第5条第2項および第6条第4項の規定により、部会員の半数以上の出席が必要となります。

本日、部会員の半数以上のご出席をいただいておりますので、ただいまから、令和6年度第2回東大和市学校給食センター運営委員会専門部会を始めさせていただきます。

議題に入る前に、本日の専門部会の傍聴の許可願いが1件提出されております。傍聴につきましては「東大和市学校給食センター運営委員会会議の傍聴に関する取

	<p>扱要領」に手続きが定められております。本日の傍聴許可願いを許可することにご異議ございませんか。</p> <p style="text-align: center;">「異議なし」</p> <p>異議がないものと認め、傍聴を許可いたします。</p>
傍聴者が会場内の傍聴席まで移動	
吉行部会長	<p>それでは、本日の議事に入ります。</p> <p>はじめに、議題の（１）「答申書の内容（案）について」につきまして、事務局から説明をお願いいたします。</p>
國森係長	<p>それでは、資料の説明をさせていただきます。</p> <p>はじめに資料１、「令和６年度第１回東大和市学校給食センター運営委員会専門部会でのご意見等の要約」をご覧ください。こちらは、第１回専門部会で部会員の皆様からいただいたご意見を要約したもので、学校給食費に関するもの与其他に関するものに区分して記載しております。</p> <p>１ 学校給食費についての主な意見としては、３点を記載させていただきました。</p> <p>まず１点目は、「事務局案の単価では足りるか不安に感じる。現在の給食では量が少ないと感じた」という意見でございます。</p> <p>２点目は、「今後、物価高騰が続いた場合に、毎年のように改定を行わなければいけないような金額ではなく、先を見据えて高めに設定した方が良いのではないか」という意見でございます。</p> <p>３点目は、「毎年決まった時期に季節のメニューなど出せるような金額にして欲しい」という意見でございます。</p> <p>事務局としましては、まず事務局案の単価につきまして、給食費の改定を行うにあたっては、改定額の根拠が必要となりますので、今後の物価上昇率を見込み、それを根拠として単価を設定させていただきました。この単価であれば、給食の質を落とすことはないと考えております。</p> <p>次に、給食の量につきましては、文部科学省に定められている学校給食摂取基準に基づいて決めていること及び増やすことによる残菜の増加の懸念もあるため、単純に増やすことについては難しいというのが現状でございます。</p> <p>最後に季節のメニューにつきましては、事務局案の単価であれば季節のメニュー等も今まで以上に出せるようになるのではないかと考えております。</p> <p>続きまして、２ その他の意見としては、こちらに記載させていただいておりま</p>

	<p>すとおり、主に食育の充実を求める意見が多かったと事務局では認識しております。</p> <p>なお、牛乳選択制については、現在当市においてもアレルギー等を理由に牛乳を飲めない方に対しては届出制による牛乳停止を実施している状況でございます。</p> <p>引続き資料2、「答申書（案）」をご覧ください。</p> <p>そのような意見を踏まえまして資料2の答申書案を作成させていただきました。</p> <p>こちらは、先ほどのご意見を基にして作成しました、教育委員会からの諮問に対する答申書の内容の原案でございます。</p> <p>まず、1 今後の学校給食の質の維持・向上に必要な学校給食について、でございますが、事務局案としましては、「現在の学校給食の水準を確保するためには、現行の給食費から最低16%以上の改定が必要となります。なお、日額と月額をより適切なものとするため、10円未満を切上げ、学校給食費を次のとおり改定することが適当であると考えます。」とさせていただきます。</p> <p>また、できるだけ分かりやすく1食あたりの金額と月額の表も記載させていただきました。</p> <p>2の付帯意見については、第1回の専門部会のその他意見の中で食育の充実を求める意見が多かったことから、付帯意見として「児童・生徒達が学校給食を通じて心身の成長をするために、食の大切さを学ぶことやマナーを身につけるなどの食育の充実をより一層推進していただきたい。」という表現で記載させていただきました。</p> <p>最後に、その他として諮問から答申までの検討経過を記載させていただきました。</p> <p>以上、本日の会議では、この答申書案をたたき台としまして、内容を付け加えるなど、どのようにするかご検討いただきたいと考えております。本日いただいたご意見を基にしまして、事務局で答申書案を修正し、第3回専門部会において決定し、12月16日(月)の15:00から予定しております学校給食センター運営委員会全体会でご審議いただくことを想定しております。</p> <p>資料の説明は以上でございます。よろしくお願いいたします。</p>
部会長	<p>説明が終わりました。</p> <p>(1)答申書の内容(案)について、につきまして検討をいたします。ご意見がありましたら、挙手のうえご発言をお願いいたします。</p>
部会員	<p>お世話になっております。付帯意見に食育について、「食育の充実をより一層推進していただきたい。」と記載していただいたんですが、前回の専門部会で出た、例えば保護者を含めた食育等、具体性があった方がいいんじゃないかと思います。箇条書きでも構いませんので、そういったことも記載していただけると、より具体的に検討もしやすいと感じております。以上です。</p>

加藤課長	<p>前回の検討委員会専門部会の中で、そういった意見いただいておりますけれども、例えば、具体的に保護者の皆さんも含めて食育というと、一緒に食べていただけるような機会を増やす、給食についてもっと知っていただく機会を増やすとか。</p>
部会員	<p>子供たちがどういったメニューを、もちろん給食日よりメニューは必ずいただいているって状態ではあるんですけど、実際にどういうメニューを食べているのか、学校によっては、ホームページで第二小学校は毎日写真撮って今日こんな給食を食べますとお知らせをしているんですけども、それを保護者がきちんと受け取れているわけでもないという状況です。</p> <p>例えば保護者会とか、学校公開のような場で食育について学ぶような時間をとって、保護者が学べるような時間を作る。あるいは第二小学校は今年までは給食試食会という形で、給食センターに伺って、どういうふうに給食を作っているのか、給食食を実食してみるといった取り組みがあるんですが、こういう取り組みを市内全域で一回やってみたらいいんじゃないか。第二小学校だけでやる30人弱集まるか集まらないか、すごいクローズな感じでやっちゃっているんで、市内でご興味のある方は皆さんいらっしゃってくださいみたいな感じでやってみてもいいと思います。</p> <p>夏休みにその給食センターでどういうふうに給食を作っているのかみたいなことを、子ども向けにはやっていたと思うんですが、それをもっとこうオープンに保護者も参加できるとか、あるいはこのレシピは好評だから公開してみようみたいなこともあってもいいのかなと思います。</p>
加藤課長	<p>保護者の方にも給食を知って頂く、食べて頂くということが非常に重要だと私も思っています。</p> <p>特に1月から当市でも無償化が始まりますので、より普通の子供たちだけではなくて、過去家庭でも給食ってどういう風になってるのか、あるいは食に対するマナーの部分も含めて、学校現場でもやって、我々も含めて、各ご家庭でもご協力いただいている分たくさんあるので、まあこうした機会を捉えて、保護者の方に発信していただける機会、理解して頂ける機会を我々としても作っていかうと考えています。</p> <p>具体今この場で何が出来るかっていうのは今アイデアいただきましたので、学校の方の状況も踏まえて、お話をさせていただきながら、進めていきたいなと思います。ありがとうございます。</p>
國森係長	<p>先程の夏休みの試食会のお話をして頂きましたが、体験型試食会というもので、いつも7月末ぐらいにやってるんですけど、そちらは保護者と子供両方で参加できるイベントになっています。かなり好評で毎回すごい人数申し込んでいる。</p>
部会員	<p>年に一回ぐらいしかなかったと思うので、あれが年に数回あると、色々な人が参加できていいのかなと思う。</p>

加藤課長	<p>大変ご好評いただいている体験型試食会として、日程も増やして2日にしたところですが、募集状況からすると申し込みが参加上限人数の5倍ぐらいの状況になっているので、我々としても回数を増やして行きたいんですが、一方で、長期休業期間中に、施設のメンテナンスをしないといけないということもありまして、なかなかあの皆様のご期待に添えていない状況であることは認識しています。</p> <p>期を捉えて、皆さん申し込みいただけるようにしていきたいなというふうに思います。</p>
部会長	<p>実際に栄養士の方や給食センターの皆さんが学校に来て、食育をしてくださるんですね。</p> <p>年に何回もあるので、そういったことにも保護者のかたに呼びかけて、食育やりますよってことは、学校としての呼びかけることができますので、そういったところに来ていただければ、一つの具体的な例かなと思います。</p> <p>他に何かございますでしょうか？</p> <p>ほかにご意見等がなければ、これで議題の(1)「答申書の内容(案)について」の検討を終了いたします。</p> <p>次に、議題の(2)その他につきまして、何かあれば事務局から説明をお願いいたします。</p>
國森係長	<p>事務局からは特にはありません。</p>
部会長	<p>今回の専門部会では、本日委員の皆様から出た意見を集約し、答申書の案について決定をしたいと思います。</p> <p>事務局は、本日の会議で出されたご意見を基に、答申書の案の修正を今回の専門部会までをお願いいたします。</p> <p>それでは、今回の専門部会の日程について、事務局からお願いいたします。</p>
國森係長	<p>今回の第3回専門部会の日程ですが、12月16日(月)の午後2時からを予定しております。内容としては、先ほど申し上げたとおり、答申書の案の決定をしたいと思います。</p> <p>開催通知等は事務局より送付をさせていただきますので、よろしくをお願いいたします。</p>
部会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、これをもちまして令和6年度第2回東大和市学校給食センター運営委員会専門部会を終了いたします。</p> <p>お疲れさまでした。</p>
<p style="text-align: center;">14時30分 閉会</p>	